

市民参加型まちづくり1%システム（平成29年度1次募集）審査結果

| 番号 | 新規 継続 | 団体名 | 事業名 | 事業内容 | 補助金申請額 (円) | 採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満) | | 採択の可否 採択…○ 不採択…× | 採択金額 (円) | 採択項目・委員からの主な意見 |
|----|----------|-------------------------|--|---|---------------|--|---------------|------------------------|-------------|--|
| | | | | | | 合計得点 (平均) | 3点未満の 審査項目 | | | |
| 1 | 継続 | 弘前歩こう会 | 市民健康増進事業「第6回 津軽岩木スカイラインを歩いてみよう会」 | 弘前市及び岩木山の魅力を全国に発信すること、市民の健康増進と親睦交流を図ることを目的に、「津軽岩木スカイライン」をゆっくりと自分のペースで歩く健康増進事業を実施する。参加者には、ウォーキングの素晴らしさと岩木山からの絶景や紅葉の素晴らしさを体感していただく。 | 490,000 | 73.1 | — | ○ | 490,000 | 講師等謝礼（救護連絡等支援員、交通誘導警備員）、消耗品費（コピー用紙、プリンタインク、タオル、医療用具等）、印刷製本費（ポスター・チラシ、完歩証、資料等）、通信運搬費（関係団体への周知・参加者案内郵便料、振込受付確認用はがき等）、歩行者用傷害保険料、使用料（バス、スカイライン通行料、仮設トイレ、交通規制看板等） |
| 2 | 継続 | 時敬地区青少年育成委員会 | 青少年健全育成・地域づくり・地域世代間交流事業「第4回 津軽の伝統文化と昔の遊びに触れてみよう」 | 今日の子どもたちが失いつつある日本の伝統的文化と昔の遊びに親しむ機会を創出し、時敬地区内の子どもたちと高齢者がふれあうことで世代間交流を図ると共に、地域の大人が協力して地域の子どもたちの健全な成長を培うことに対する理解につなげる。さらに、4回目となる今回は、地区内の歴史・文化を学ぶ講座を新たに開催し、時敬地区の伝統文化と文化遺産のさらなる理解と保存継承の大切さを地区の子どもたちに伝える。 | 369,000 | 75.4 | — | ○ | 369,000 | 講師等謝礼（看護師、体験指導者等）、消耗品費（コピー用紙、色紙、封筒、プリンタインク、クリアファイル、ゴミ袋、テープ、はさみ、花器、生花、体験用抹茶等）、印刷製本費（事業案内チラシ）、通信運搬費（関係団体連絡用切手）、使用料及び賃借料（体験用三味線、看板、運搬用トラック、茶席用毛氈） |
| 3 | 継続 | 特定非営利活動法人もったいないつがるの会 | おかえり野菜in弘前プロジェクト事業 | 生ごみのたい肥化を実施する市民を増やしていくため、簡易コンポスト（段ボールではなく、袋を使用）のモニターを募集し、生ごみ堆肥化と有機野菜の栽培を体験してもらう。また、フォーラムを開催し、生ごみ堆肥化についてや、循環型社会のしくみについて、広く市民に知っていただく機会をつくる。 | 500,000 | 57.8 | — | × | — | （審査委員会での主な意見） 一人でも多くの市民に生ごみ減量に取り組んでもらいたいという事業の目的は理解しますが、モニター参加者が見込めるのかどうか疑問が残るため、より多くの市民が参加できるように、周知方法や啓発活動を行う場所などを工夫していただきたい。 |
| 4 | 継続 | 津軽カタリスト | 津軽カタリスト 太宰治ドラマリーディング定期公演 事業 | 「弘前は太宰治研究の街である」ことのPRを目的に、太宰治の作品をアレンジして、ドラマリーディング形式で公演する。各定期公演では、作品が書かれた時期ごとに特集を組んだり、季節性のある作品を取り入れるほか、桜桃忌に合わせて行う記念公演では、太宰短編集を代表する不朽の名作をお届けする。 | 460,000 | 67.0 | — | ○ | 460,000 | 消耗品費（コピー用紙、音響効果用CD-R、補強用ボール紙、封筒）、印刷製本費（公演チラシ）、使用料及び賃借料（音響機材） |
| 5 | 新規 | 弘前縄文の会 | 文化振興事業「第1回 大森勝山遺跡と世界遺産登録を学ぼう会」 | 「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録の意義や登録後の活動について広く市民に認識頂くとともに、登録候補遺跡群の一つである大森勝山遺跡などの価値について再認識頂き、地域・観光資源としての活用に結びつけていくための研修会などを開催する。子ども達には、大森勝山などで生活した縄文人やその文化が、いかに世界的価値の高い文化であったのか正しく理解するための場を提供していく。 | 451,000 | 71.4 | — | ○ | 451,000 | 講師等謝礼（遺跡案内等、土器・土偶製作指導）、交通費（プロモーション出展会場への往復交通費）、消耗品費及び原材料費（コピー機インク、コピー用紙、粘土、ビニールシート、タオル等）、印刷製本費（資料）、通信運搬費（関係者案内、参加確認連絡）、参加者用傷害保険、使用料及び賃借料（貸し切りバス、入館料、会場、シャトルバス、出展時のテント・椅子等） |
| 6 | 継続 | 特定非営利活動法人スポネット弘前 | 小学校体育支援事業「運動大好きプロジェクト」 | 少子化によるスポーツ少年団の加入数の減少や部活の停滞によって、子どもたちのスポーツ実施率が低下していることから、学校の教員と専門の指導者が連携することで体育の授業の充実を図る。子どもたちが楽しみながら体育の授業に打ち込める環境を作ることで、運動を好きになってもらい、また、運動する習慣が根付いていくことで、健康増進や精神面の安定、健全育成に寄与する。 | 500,000 | 82.3 | — | ○ | 500,000 | 講師等謝礼（指導者）、交通費（補助者交通費）、消耗品費及び原材料費（コピー用紙、筆記用具等事務用品） |
| 7 | 継続 | 特定非営利活動法人スポネット弘前 | 過疎地域スポーツ推進事業「スポーツゲンキッズ教室」 | 少子化の影響により、学校に部活動やスポーツ少年団もなく、運動をする環境が十分でない地域の小学生のために、地域に向いて定期的なスポーツ教室を開催する。近隣の小学校に子どもたちを集めて運動することで、他校の生徒との交流を通して子どもたち自身のコミュニケーション能力の向上を目指し、スポーツに親しむことを通して地域全体を巻き込んだ形での地域活性化を図る。 | 500,000 | 83.8 | — | ○ | 500,000 | 消耗品費（マジック、コピー用紙、名札等）、燃料費（送迎ガソリン）、保険料（車両任意保険）、使用料及び賃借料（送迎用車両） |
| 8 | 新規 | ふるさと交流ジャズコンサートin弘前実行委員会 | ふるさと交流ジャズコンサートin弘前 | ジャズの愛好家だけでなく、今はあまりジャズに興味を持っていない人たちにもジャズの楽しさを知って興味を持ってもらえるように、ジャズコンサートを開催する。東京や大阪からプロのジャズ奏者を、県内や隣県のジャズ奏者を招き、プロとアマと一緒に演奏するさまざまなジャズを聴いていただく。 | 500,000 | 41.4 | — | × | — | （審査委員会での主な意見） 地元のジャズ奏者のレベルを向上させることや広く市民にジャズを聴いてもらう機会を創出するという事業の目的は理解しますが、コンサート開催によって得られる効果に疑問が残る。 |
| 9 | 新規 | 小沢小学校父母と教師の会 | 小沢ほたる観賞会 | 昨年度県の事業で誕生した「ほたる池」を広く地域住民に知ってもらい、今後ほたる池を有効活用し、保全していくことに地域一丸で取り組んでいく気持ちを醸成するために、オープニングセレモニーを開催する。ほたるの観賞会を通して地域の交流を深め、また蛍を見る機会が減った子どもたちの健全育成を目指す。 | 128,000 | 79.8 | — | ○ | 128,000 | 講師等謝礼（観賞会講師）、消耗品費及び原材料費（紙、コピー機インク、コピー機マスター）、印刷製本費（チラシ、新聞折り込み、ポスター）、使用料及び賃借料（駐車場用借地） |
| 10 | 継続 | Rainbow Muse Hirosaki | 弘前さくらコンサート Vol.3 | 市民に質の高い音楽に触れてもらえる機会を創出するため、子どもから大人までのピアノ演奏だけでなく、ジャズ演奏、ジャズと鍵盤ハーモニカの共演等、さまざまな音楽を交えたコンサートを開催する。このコンサートを機に、来場者も出演者も、生涯教育としても音楽に触れてもらえるように、ピアノのソロ・デュオ・アンサンブルといった幅広い音楽の楽しみ方を知ってもらう。 | 500,000 | 63.0 | — | ○ | 500,000 | 講師等謝礼（コンサート出演者）、交通費（ピアニスト出演者、調律師）、消耗品費及び原材料費（プリンタインク、コピー用紙、文具、CD-R）、印刷製本費（プログラム）、通信運搬費（通知用はがき、切手）、使用料及び賃借料（会場、会場備品、控室）、その他経費（調律代、駐車場警備員、著作権等） |
| 11 | 継続 | 弘前暮らしの保健室 | 弘前暮らしの保健室 | 介護の仕方や病気になった時の対処の仕方、施設のことや薬の飲み方など、日々の生活の中で生じるちょっとした悩み事を相談できる場所をつくるため、清水交流センターで暮らしの保健室を開催する。薬や介護についてミニ講座や調理実習のほか、介護ロボの体験などを通して、参加した人同士も気軽に相談し合える場を創出する。 | 235,000 | 74.0 | — | ○ | 235,000 | 講師等謝礼（研修会講師）、消耗品費及び下園材料費（ダンベル、血圧計、聴診器、体温計、酸素飽和測定、料理教室材料費）、食糧費（講師弁当、飲み物）、印刷製本費（チラシ、資料）、スポーツレクリエーション保険料（体操時）、その他経費（体脂肪計） |

市民参加型まちづくり1%システム（平成29年度1次募集）審査結果

| 番号 | 新規 継続 | 団体名 | 事業名 | 事業内容 | 補助金申請額 (円) | 採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満) | | 採択の可否 採択…○ 不採択…× | 採択金額 (円) | 採択項目・委員からの主な意見 |
|----|----------|-----------------------|---|---|---------------|--|---------------|------------------------|-------------|--|
| | | | | | | 合計得点 (平均) | 3点未満の 審査項目 | | | |
| 12 | 新規 | 常盤野町会 | 常盤野町会コミュニティー醸成推進事業 | 地域住民のコミュニティ醸成のため、年間4回の地域交流会を開催する。小中学校と連携した交流会も開催することで、地域住民の世代間交流を図るとともに、毎戸の防災対策点検や、AED講習会などを実施することで、災害時における自助、共助へとつなげる。 | 310,000 | 70.2 | - | ○ | 310,000 | 講師等謝礼（交流会ゲスト）、消耗品費及び原材料費（プリンターインク、ねじ・くぎ等）、レクリエーション保険料、使用料及び賃借料（交流会会場費）、その他経費（音響機材、防災訓練用AEDバッテリー） |
| 13 | 継続 | イキイキ健康クラブスマイル | イキイキ健康クラブスマイル | 毎週木曜日に高齢者を対象とした健康体操と、日頃の悩みや生活に役立つ情報交換の場を提供するほか、年間行事として、弘前に関する教養講座や美術鑑賞などを実施する。定期的に体操することや文化的な活動を行うことで、心と体の両面からアプローチし、明るく健康で、生き生きとした生活を送る高齢者を増やしていく。 | 76,000 | 76.7 | - | ○ | 76,000 | 講師等謝礼（体操、教養講座、コンサート演奏、歌唱指導、料理教室）、交通費（料理教室講師）、消耗品費（コピー用紙、プリンターインク）、通信運搬費（資料送付用切手）、スポーツ安全保険、使用料及び賃借料（コンサート、調理教室、入館料等） |
| 14 | 継続 | 石川町会 | 大仏公園あじさいまつり | 町会内にある大仏公園と、公園内に咲く紫陽花を広く市民に知ってもらうため、「紫陽花まつり」を開催する。公園内の各所にクイズポイントを設置したり、俳句や川柳の投函してもらい、公園内に展示するほか、イベント日には、紙ひこうき大会や祭りを盛り上げるためのジャズ演奏・子どもたちによるパフォーマンスを行うことで、より多くの市民に大仏公園に足を運んでもらう。 | 486,000 | 75.6 | - | ○ | 486,000 | 講師等謝礼（特別イベント出演者）、消耗品費及び原材料費（プリンターインク、コピー用紙、ボールペン、両面テープ、コンパネ、角材、ペンキ、ライン引き用消石灰等）、食糧費（作業時の飲み物）、印刷製本費（チラシ、ポスター）、通信運搬費（賞品発送、はがき）、イベント保険、使用料及び賃借料（音響機材）、その他経費（特別イベント時の花火、ポスター・チラシデザイン料、入賞者賞品、舞台設置費等） |
| 15 | 継続 | 弘前市英会話サークル Globish | 中心6商店街 接客英会話 無料セミナー・観光ボランティア事業 | 「国際都市弘前」への一助とするため、外国人観光客へのおもてなしを目的として観光英語ボランティアセミナー、接客英会話セミナーを実施する。観光英語ボランティアセミナー後は、実際に4大祭りでのボランティア活動を行い、接客英会話セミナーでは接客に必要な基本的な英会話や、飲食店における英語メニューの作成方法を学ぶことで、外国人に対するおもてなしができる。 | 243,000 | 77.3 | - | ○ | 243,000 | 消耗品費（ボランティアスタッフ用帽子）、印刷製本費（チラシ）、使用料及び賃借料（セミナー会場）、その他経費（ホームページ管理） |
| 16 | 新規 | 特定非営利活動法人 藤代地域ふれあいの会 | いわなのつかみ取り体験 | 子どもの頃の体験がその後の人生に影響を与えていることから、地域の子どもたちにさまざまな体験を重ねて成長してもらうという健全育成を目的に、いわなのつかみとり体験を行う。また、体験の場を通して、地域の多世代交流を図り、親睦を深めてもらう。 | 337,000 | 61.8 | - | ○ | 337,000 | 消耗品費及び原材料費（コピー用紙、プリンターインク、清掃用品、生け費用単管・角材等）、食糧費（作業用お茶）、レクリエーション保険料、使用料及び賃借料（軽自動車、テント）、その他経費（生け簪作製アルバイト、ボランティア等） |
| 17 | 継続 | 和徳歴史探偵団 | ～和徳の歴史の探求と伝統ある津軽の歴史の魅力発信事業～題「けの汁 発祥の地 和徳城」和徳城主 小山内謙岐の守没後446年祭 | 和徳町の地域には、むかし、和徳城があったことや、その城主である小山内謙岐守が大浦為信によって落城された歴史を持ち、落城前に兵士たちが食べたとされた「けの汁」の発祥の地とされていることを、次代を担う子どもたちに伝えながら、和徳の活性化につなげるため、郷土料理でもある「けの汁」コンテストを開催する。また、和徳の歴史を掲載した歴史マップや冊子の作成と歴史講座を開催することで、地域住民に対する歴史の伝承を図る。 | 500,000 | 70.0 | - | ○ | 500,000 | 消耗品費及び原材料費（のぼり設置用結束バンド・ロープ・おもり、プリンターインク、コピー用紙、コンテスト材料費）、食糧費（作業時飲み物）、燃料費（照明用ガソリン・軽油）、印刷製本費（ポスター、チラシ、パンフレット、歴史マップ、コンテスト賞状等）、通信運搬費（案内等送付）、損害保険、使用料及び賃借料（テント、照明、コンテスト会場等）、その他経費（コンテスト賞品） |
| 18 | 新規 | NPO法人 ジャズネットワーク | 次代を担う子供たちへ 音楽の魅力発信事業～Let's Enjoy Playing MUSIC～vol.1 | 子どもたちの音楽に触れる機会が少なくなっているため、トップ演奏者の演奏指導と演奏を生で聴くことのできる場を創出する。音楽の種類、楽器の種類、演奏の素晴らしさを知ってもらい、「音を楽しむ」音楽を感じてもらおうと同時に、子どもたちが大人と一緒に演奏することで、将来、楽器を演奏できることが、子どもたちの心の支えになることを目指す。 | 498,000 | 52.0 | - | × | - | （審査委員会での主な意見） 「音を楽しむ」機会を広く市民に提供したいという目的には賛同しますが、プロによる演奏指導の時間が短いなど、実施することによる効果が弱いと感じられることから、貴団体の活動も含め、定期的なプログラムにするなど、より効果的な方法を検討していただきたい。 |
| 19 | 継続 | ヘルシーエイジング | ヘルシーエイジング | 高齢になると、若い時のように日常生活を送ることが困難になるため、高齢者自身が高齢者の目線で、これらの課題と向き合うため、同じ課題意識を共有する仲間と共に、運動・健康講話・写経などの講座を行う。生活習慣病や骨格筋の衰退による転倒及び歩行不能の予防など、現在の健康状態の維持に努め、残りの人生を心豊かに過ごすことを目指す。 | 317,000 | 78.2 | - | ○ | 317,000 | 講師等謝礼（各講座講師）、消耗品費（コピー用紙、講座材料費、プリンターインク、封筒等）、食糧費（講師用お茶）、印刷製本費（チラシ、事業実施時標識、講座資料）、レクリエーション保険料、使用料及び賃借料（会議室） |
| 20 | 継続 | こぎんフェス実行委員会 | 第6回こぎんフェス | 津軽地方に古くから伝わる「こぎん刺し」文化を発信し、観光客に知ってもらうことや、市民が弘前・津軽への誇りや愛着を醸成することを目的に、さくらまつり期間内に「こぎんフェス」を開催する。ワークショップやこぎん刺しの歴史や背景がわかるパネル展示、こぎんと南部菱刺しについての「刺し子シンポジウム」、こぎんマップの作成等を行うことで、こぎん刺しへの理解や関心をさらに深めてもらうきっかけを作る。 | 500,000 | 74.4 | - | ○ | 500,000 | 講師等謝礼（ワークショップ、シンポジウム出演者）、交通費（シンポジウム出演者）、消耗品費（ワークショップ材料費、ガムテープ等）、印刷製本費（ポスター、チラシ、プログラム、こぎんマップ）、通信運搬費（展示品運送費）、展示品動産保険料、使用料及び賃借料（展示品運搬用車両、会場、会議室）、その他経費（受付・会場設営アルバイト、展示品キャプション製作等） |
| 21 | 新規 | 弘前落語振興グループ | 弘前落語教室（落語学習推進事業） | 落語を通じて、コミュニケーション能力を高めてもらう機会を創出するため、プロの噺家による落語教室を開催する。大喜利教室や小咄づくりでさまざまな状況に置かれることをシミュレーションし、それぞれの立場での思いやりの心やユーモア、日本語の語彙力を養い、人との対話に生かしてもらおう。 | 464,000 | 58.8 | - | × | - | （審査委員会での主な意見） 落語を通じて、話術や場を和ませる能力等を身に付け様々な場面で活用してもらいたいという思いには賛同しますが、講座内容を具体的に示して対象者を募るなど、効果や今後の展開をより意識した実施方法を検討していただきたい。 |
| 22 | 継続 | 乳井町おこし協力会 | 乳井区域内放棄地の環境整備と美化活動 | 乳井町会内で放棄され崩壊寸前だった史跡である茶臼館の沿道改修や、ホテルが集まるため池の泥上げなどの整備を行う。地域住民の参加を図りながら、茶臼館からの絶景を見る会やホテルの鑑賞会、歴史勉強会を実施することで、地域の良さを再認識してもらい、愛着を高めていく。さらに地域内の歴史巡回小径の整備を進めるほか、古井戸の整備等を実施する。 | 420,000 | 77.4 | - | ○ | 420,000 | 講師等謝礼（勉強会・研修会講師）、交通費（講師）、消耗品費及び原材料費（チェーンソー刃、塗料、舗装用生コン、コピー用紙、プリンターインク等）、食糧費（作業時の飲み物）、燃料費（草刈・資材運搬用ガソリン、重機・泥運搬用軽油、混合用オイル）、重機使用時の保険料、使用料及び賃借料（バックホー、ダンプカー、枝打ち機器）、その他経費（案内板製作費） |
| 23 | 継続 | 弘前こども・おとなミュージカルクラブ | 第1回公演 ミュージカル「THE SOUND OF MUSIC」 | 参加者を広く公募し、9か月間の練習を通して、手話、英語、踊り、津軽弁を駆使したミュージカルの公演を行う。参加者には、体の動きや声を使った表現方法を学び、家族で舞台芸術を楽しむきっかけとしていただく。また、観覧者には子どもたちの上演する姿を見ていただくほか、みんなで歌う時間を設けることで、会場一体となる舞台を作り上げる。 | 444,000 | 67.2 | - | ○ | 444,000 | 講師等謝礼（監督、英語指導者、ピアノ伴奏者等）、交通費（講師）、消耗品費（コピー用紙、プリンターインク、封筒、電池、記録用DVD-R・CD-R）、印刷製本費（チラシ、ポスター、プログラム、資料）、傷害保険、通信運搬費（切手、はがき）、使用料及び賃借料（会場、会場備品）、その他経費（看板製作・取付、音楽著作権、ピアノ調律、会場装飾品） |

市民参加型まちづくり1%システム（平成29年度1次募集）審査結果

| 番号 | 新規 継続 | 団体名 | 事業名 | 事業内容 | 補助金申請額 (円) | 採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満) | | 採択の可否 採択…○ 不採択…× | 採択金額 (円) | 採択項目・委員からの主な意見 |
|----|----------|--------------------------|--|---|---------------|--|---------------|------------------------|-------------|---|
| | | | | | | 合計得点 (平均) | 3点未満の 審査項目 | | | |
| 24 | 継続 | 弘前市民俗芸能保存連合会 | 「第3回 日本・台湾友好音楽祭」 | 台湾月琴の魅力や、台湾文化を身近に感じていただくこと、伝統音楽を通じて素晴らしい国際交流が育める感動を共有することを目的に、台湾の伝統楽器である月琴と津軽三味線をメインとした音楽祭を開催する。三味線以外の伝統芸能も取り入れることや、ねぶたまつり等での宣伝を行うことで、多くの市民のみなさんに台湾文化に触れていただく機会とする。 | 500,000 | 70.4 | - | ○ | 500,000 | 講師等謝礼（出演者、司会者、通訳）、印刷製本費（チラシ、ポスター、プログラム）、使用料及び賃借料（会場、音響設備、バス）、その他経費（立て看板） |
| 25 | 継続 | 相馬地区小・中学校PTA連絡協議会 | ラベンダーロード再生事業 | 過去3年間実施してきた事業だが、全部で25区間あるうちの、最後の3区間の花壇にラベンダーを植栽する。植栽を通して、ラベンダーロードの景観を整えるとともに、小中学校の児童生徒や、PTAの保護者、地域の婦人会の参加で地域世代間交流を図る。 | 178,000 | 75.1 | - | ○ | 178,000 | 講師等謝礼（ラベンダー植栽指導者）、消耗品費及び原材料費（ラベンダー苗、固形肥料、軍手）、食糧費（作業時飲み物） |
| 26 | 新規 | Primavista.org | りんご畑を会場にした多目的クラブイベント | 地域資源の魅力や市内外に発信し、弘前という街に人を引き付けるための一要素とすることを目的に、りんご畑を会場とした、音楽イベントを行う。全2回のうち1回目は芸術や工芸、食文化などのブースを設け、2回目はグランピングを体験していただくなど、市民が憩う場を提供する。 | 500,000 | 49.2 | - | × | - | （審査委員会での主な意見） 本事業が、弘前の原風景の魅力発信につながり、将来的にも県内外からの誘客の一翼を担う可能性があることは十分理解できますが、第1回イベントの会場選定を含め、より効果的な事業の実施方法を検討していただきたい。 |
| 27 | 継続 | 弘前市民の森の会 | 弘前市民の森で元気になる | 市民の心身の健康向上や不安解消を目的に、自然環境に恵まれた「市民の森」で各種健康法（森林療法、園芸療法、芸術療法）の体験を行う。また、「ストレスと病氣」をテーマとした健康セミナー・健康相談や、「ゲートキーパー」に関するセミナーを開催し、心身の健康について知ってもらう機会を創出する。 | 237,000 | 69.6 | - | ○ | 237,000 | 講師等謝礼（陶芸体験講師）、消耗品費及び原材料費（ラミネートフィルム、画用紙、苗・畑資材、コピー用紙、陶芸教室材料、山野草の図鑑）、燃料費（発電機用ガソリン）、印刷製本費（チラシ、ポスター、資料等）、イベント保険、使用料及び賃借料（送迎用タクシー、講演会会場）、その他経費（送迎ボランティアへの謝礼） |
| 28 | 新規 | 弘前芸術鑑賞会 | リーディングライブ「朧の城物語」 | 津軽高信の津軽統一をテーマにしたドラマリーディングというスタイルの芸術鑑賞の機会を、広く市民に提供する。弘前市の成り立ちとなった「弘前城」を切り口に、「津軽の統一」「弘前城の築城」「弘前藩の歴史」「城下町の完成」といったものを、わかりやすく伝えることで、市民の弘前市の歴史に対する理解と郷土愛が深まることを目指す。 | 500,000 | 72.4 | - | ○ | 500,000 | 講師等謝礼（脚本・演出、作曲・舞台監督、出演者）、交通費（出演者）、印刷製本費（台本、ポスター、出演者募集チラシ、公演チラシ、チケット）、傷害保険料、使用料及び賃借料（会場、稽古場）、その他経費（舞台設営、ラジオ告知、プレイガイド手数料） |
| 29 | 継続 | 特定非営利活動法人 ひろさきレクリエーション協会 | ワクワク・ときどき?!ひろレクパーク「気軽に体験!楽しい時間・楽しく健康。笑顔の自分を探しに行こう!」・楽しく弘前探検「みんなのウォークラリー大会」・レッツひろレクデー「認知症予防のレクリエーション体験」 | レクリエーションを通じて、市民の皆さんの楽しみ作り、健康づくりに寄与するため、2本立ての事業を開催する。ウォークラリーでは楽しみながら歩くことで健康づくりに役立て、レッツひろレクデーでは、認知症をテーマに関連するさまざまなレクリエーションを体験していただくことで、自分出来るところから認知症を予防するきっかけとしていただく。 | 108,000 | 72.2 | - | ○ | 108,000 | 講師等謝礼（講師）、交通費（講師）、消耗品費（コピー用紙、模造紙、マージック、プリンターインク、ラミネートフィルム、イベント材料費、封筒等）、講師等謝礼（講師用お茶）、印刷製本費（チラシ、ポスター）、通信運搬費（切手、はがき）、レクリエーション保険料、使用料及び賃借料（会場） |
| 30 | 継続 | 子育て支援サークル ママースクラブ | 親子の触れ合い「親子じゃれつき遊び」と子どもの生活習慣・体力・社会性をはぐくむ「コーディネーションを取り入れた運動遊び」 | 子どもの運動の機会と、養育する親の情報交換の場として活用していただくことを目的に、親子で定期的に遊ぶ機会を提供する。子どもたちには運動習慣やチャレンジ精神を身に付けていただくことが出来、また、ポディーメンテナスということでお母さんのための教室も設けることで、保護者にもリフレッシュしていただく機会とする。 | 80,000 | 66.7 | - | ○ | 80,000 | 講師等謝礼（ママビクス講師）、交通費（講師）、消耗品費（コピー用紙、プリンターインク、養生テープ、活動用ビーチボール、クリアファイル、封筒、救急用品等）、印刷製本費（ポスター）、通信運搬費（連絡・資料送付用切手）、レクリエーション保険料、使用料及び賃借料（会場、会場設備）、その他経費（子ども関係書籍） |
| 31 | 継続 | 弘前駅前遊歩道賑わい祭実行委員会 | HIROSAKI JAZZ STREET 2017 | 弘前駅前公園及び遊歩道の週末の散策者・通行者が減少していることから、これらの場所を歩いたことがない市民が街歩きをするきっかけを作り出すため、市内外のJAZZバンドを多数招致し、ストリートライブ及びコンサートを開催する。イベントをきっかけに、より多くの市民が駅前の利便性に気づき、遊歩道を活用する人が増加することにより、地域の活性化につなげる。 | 500,000 | 76.4 | - | ○ | 500,000 | 講師等謝礼（出演者）、消耗品費（スタッフ・出演者用バスシール、事務用品等）、印刷製本費（チラシ、ポスター）、イベント賠償責任保険、使用料及び賃借料（会場、照明機材、音響機材、パイプ椅子、テント、出演者控え室、駐車場、資材運搬用車両等）、その他経費（看板、交通指導員、ゴミ回収、支払手数料等） |
| 32 | 継続 | 岩木山YOGA実行委員会 | 岩木山 YOGA FESTIVAL | 男性が参加しづらい、柔軟性がないとできない、と思われがちなヨガを気軽に体験してもらうため、ヨガフェスティバルを開催し、ヨガは心身の健康にもつながることを知ってもらう。今年は男性限定のヨガレッスンを開催し、より多くの男性にも参加していただく。また、開催場所である岩木山のことをより知ってもらい、岩木山を自分たちで守ろうという気持ちを醸成させるようなブースなどを設置する。 | 500,000 | 68.8 | - | ○ | 500,000 | 講師等謝礼（ヨガ講師）、交通費（ヨガ講師）、消耗品費（コピー用紙、プリンターインク、封筒、救急用品、清掃用品、事務用品）、印刷製本費（チラシ、ポスター、プログラム、チケット）、通信運搬費（はがき、切手）、イベント保険料、使用料及び賃借料（会場、駐車場、テント、音響、トランシーバー）、その他経費（会場装飾、チケット販売手数料、駐車場誘導） |
| 33 | 新規 | 津軽ひろさきマーチング委員会 | イラストでひろさきの街並み再発見! | 弘前に誇りや愛着を持つ人を育み、街の魅力向上へつなげることを目的に、弘前の街並みや建造物のイラストを展示する。展示期間内には講師を招聘してのセミナーも開催する。まずは、イラストの良さを感じていただくことから、市民、企業、官公庁でのイラスト使用へつなげていく。 | 170,000 | 76.6 | - | ○ | 170,000 | 講師等謝礼（セミナー講師）、消耗品費及び原材料費（貼りバネ、テープ）、印刷製本費（入口立て看板、会場内横看板、チラシ、ポスター）、施設賠償責任保険料、使用料及び賃借料（会場、会場備品） |
| 34 | 継続 | おしごと体験広場キッズハローワーク実行委員会 | おしごと体験広場キッズハローワーク | 子どもたちに、大人になることや働くことが素晴らしいと思ってもらうため、誰もが知っているメジャーな仕事から、地域性の強い仕事まで、社会には様々な仕事があることを体験・体感できるまた、社会の仕組みを感じ取ってもらうことで、職業観の醸成にもつなげる。 | 500,000 | 76.4 | - | ○ | 500,000 | 消耗品費及び原材料費（コピー用紙、マジック、各ブース材料費、会場装飾等）、印刷製本費（チラシ、ポスター、お仕事手帳、テザインカム）、通信運搬費（関係者への資料送付）、イベント保険料、使用料及び賃借料（会場、インカム）、その他経費（立て看板、イベント告知用看板、警備員） |
| 35 | 新規 | おしごと体験広場キッズハローワーク実行委員会 | りんごのある暮らしと仕事 | 弘前は、日本一のりんごのまちで、りんごを育てるために多くの産業が興り、かつてまちはぎわっていたが、近年は、後継者不足に直面しているため、弘前のりんごを支えてきた様々な「お仕事体験」の機会を創出する。また、りんご関連産業のお仕事MAP下載を、市内小学校高学年の子たちに配布し、それらの技術や伝統の素晴らしさを再認識してもらい、技術の継承につなげる。 | 500,000 | 52.6 | - | × | - | （審査委員会での主な意見） 弘前の子どもたちに、りんごとそれを支えてきた産業とのつながりといった社会を伝える必要性は十分理解しますが、りんごができるまでの工程を学習した後の学年に下敷きを配付したり、りんご栽培に関わる体験を増やすなど、より子どもたちが興味を持つ方法を検討していただきたい。 |
| 36 | 継続 | 弘前グローバル・アクション | 「あのね、知ってる?ここにもフランス」プロジェクト | 蓬萊広場でフランス風マルシェを開催し、弘前大学との協定校があるポルドーでの取材や弘前紹介のイベントについての展示を行ったり、フランス語の文化やことばを体験できるワークショップ等を行うことで、異文化発信、国際交流の場を創出する。また、弘前市内でフランスとの関わりがあるお店などを紹介するリーフレットを作製し、まちの人々を通した弘前の魅力を再発見してもらうきっかけをつくる。 | 481,000 | 73.1 | - | ○ | 481,000 | 講師等謝礼（専門知識の提供者）、交通費（専門知識の提供者）、消耗品費（マルシェ用物品、コピー用紙、ワークショップ用物品）、印刷製本費（ポスター、プログラム、レシビコピー、リーフレット）、通信運搬費（周知用）、イベント保険料、使用料及び賃借料（会場、会場備品、パネル）、その他経費（荷物運搬） |

市民参加型まちづくり1%システム（平成29年度1次募集）審査結果

| 番号 | 新規 継続 | 団体名 | 事業名 | 事業内容 | 補助金申請額 (円) | 採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満) | | 採択の可否 採択…○ 不採択…× | 採択金額 (円) | 採択項目・委員からの主な意見 |
|----|----------|---------------|---------------|---|---------------|--|---------------|------------------------|-------------|---|
| | | | | | | 合計得点 (平均) | 3点未満の 審査項目 | | | |
| 37 | 新規 | 津軽笛地域づくり実行委員会 | 第2回全日本横笛コンクール | 全国トップレベルの笛奏者の演奏を市民が見る機会を作り、6人に1人が笛を吹ける街ひろさきの伝統文化に、今まで以上に興味を持ってもらうため、全国横笛コンクールを実施する。全国で唯一の横笛コンクールを弘前で開催し、課題曲をねふた囃子にすることで、全国の笛奏者がねふたを知り、ねふたに参加してもらうなど、地域交流や来弘のきっかけをつくる。 | 500,000 | 66.4 | — | ○ | 500,000 | 講師等謝礼（審査員、司会者）、消耗品費及び賃借料（賞状）、印刷製本費（ポスター、チラシ、パンフレット）、通信運搬費（切手）、使用料及び賃借料（会場、音響・照明）、その他経費（デザイン料、ホームページ管理、記録保存用DVD作成、賞状作成人件費） |
| 合計 | | | | 37事業（新規12事業 継続25事業） | 14,482,000 | | | 採択：31事業 不採択：6事業 | 11,520,000 | |

審査項目

| | |
|--------|--|
| 公益性 | ① 事業の効果が特定の者に限定されない |
| | ② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている |
| 必要性 | ③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している |
| | ④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている |
| 実現性 | ⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である |
| | ⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている |
| 将来性 | ⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性（継続事業については発展性）が期待できる |
| | ⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる |
| 費用の妥当性 | ⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている |
| | ⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる |